

令和8年度事業計画（案）について

目次

| ①防災対策の主な取り組み | | | |
|---------------|-------|---------------|------|
| 《防災施設・資器材等整備》 | | ペット同伴避難所整備の推進 | P.6 |
| 備蓄資器材の整備 | P.1 | 《訓練・イベント》 | |
| 《システム等整備》 | | 総合防災訓練 | P.7 |
| 防災DXの推進 | P.2-3 | 福祉避難所開設訓練 | P.8 |
| 《地域防災力強化・啓発等》 | | 避難所開設訓練 | P.9 |
| 地域住民への防災意識の啓発 | P.4 | 地域防災リーダー養成講座 | P.10 |
| 自主防災組織の育成 | P.5 | 市職員向け訓練・研修 | P.11 |

① 防災対策の主な取り組み 《 備蓄資器材の整備 》

背景

国が作成した「避難所における生活環境の改善および新型コロナウイルス感染症対策等の取組事例集」「避難所運営ガイドライン」等を参考にしながら、避難所生活における質の向上のための環境整備や支援体制を考慮し、地域防災計画改定に伴う防災アセスメントに基づき、購入計画を見直す。

購入品目

ア 食料品

(レトルトごはん等
アレルギー対応食品、
粉ミルク、保存水等)

イ 生活用品 (生理用品、 大人・子ども用紙おむつ)

ウ 感染症対策用品

エ 簡易間仕切り (要配慮者用・屋根付)

オ 簡易ベッド 等



↑ カーテンタイプ

車椅子でも出入りラクラク



車椅子利用の方も 人で出入りができ、身体的な負担を軽減。出入口部分の一部に目隠し用カーテンをつけることで開放時でも内部が丸見えにならないように配慮しました。

内側からの施錠でプライバシー確保



カーテンは内側から簡単に施錠することが可能です。要配慮者の方へ配慮しながらプライバシーを強化します。

① 防災対策の主な取り組み 《 システム等整備 》

■ 防災DXの推進

○LINEを活用した防災機能の整備

市LINE公式アカウントを活用した防災情報配信をはじめ、その他防災機能を実装し、防災力向上を目指す。

【予定している事業等】

市民向け

- ・ 『避難者の事前登録』の登録支援
- ・ 避難所受付体験や訓練
- ・ デジタル防災訓練を活用した訓練

職員向け

- ・ 職員に対する各種研修、訓練（情報配信、参集回答、避難所報告 等）



① 防災対策の主な取り組み 《 システム等整備 》

■ 防災DXの推進

○AIによる災害情報・事故等の情報収集の整備

災害時や危機事案発生時において、被害状況等を正確かつ迅速に把握するため、AIを活用して、SNS等の膨大な情報から誤情報を排除し、正確な情報のみを抽出するシステムを**導入**する。

(システムカタログより)



① 防災対策の主な取り組み 《 地域防災力強化・啓発等 》

■ 地域住民への防災意識の啓発

○出張講座、防災訓練

自治会等の団体を対象とした防災に関する出張講座の実施や、防災訓練への参加・協力を行う。

○防災イベント等への参加

令和8年5月23日・24日に開催予定のイオンレイクタウン防災フェスへの出展や、8月30日～9月5日の防災週間に伴う防災啓発活動等を行う。

○越谷C i t yメールやSNSによる啓発

防災に関する情報を年6回定期配信するほか、台風接近や積雪等に対する注意喚起情報を適宜配信する。

イオンレイクタウン防災フェスの出展



① 防災対策の主な取り組み 《 地域防災力強化・啓発等 》

■ 自主防災組織の育成

○ 自主防災組織育成費補助金交付

自主防災組織が防災・災害活動を行う上で必要な資器材等の購入に対し補助金を交付する。

- ・ 防災備蓄倉庫設置費補助事業
- ・ 非常用食料・保存水購入費補助事業
- ・ リーダー育成支援費補助事業
- ・ 備蓄資器材購入費補助事業
- ・ 防災訓練等活動費補助事業



① 防災対策の主な取り組み 《 地域防災力強化・啓発等 》

■ ペット同伴避難の推進

○ ペット同伴避難体制の整備

大相模地区センターに続いて、荻島地区センター及び南越谷地区センターにペット同伴避難所開設アクションカード・ファーストミッションボックスを整備する。

○ ペット同伴避難訓練の実施

越谷市・荻島地区合同総合防災訓練でペット同伴避難訓練を実施し、訓練から得られた知見や課題を整理してペットの避難所受入れ体制を推進していく。



① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

■ 総合防災訓練

市及び防災関係機関の連携強化、及び住民の防災意識の高揚と知識の向上を目的とした、発災対応型訓練を実施する。

令和8年度は、荻島地区と合同で開催予定。

令和7年度越谷市・大相模地区合同総合防災訓練の様子



① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

■ 福祉避難所開設訓練

福祉避難所の開設に係る実動訓練を実施する。

対 象：福祉避難所協定締結施設職員、越谷市（福祉避難所関係課職員）

令和6年度福祉避難所開設訓練の様子



① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

■ 避難所開設訓練

避難所開設に係る手順書に沿って演習を行い、避難所開設の流れを学ぶ。

また、避難所開設に必要なとなるパーテーションやベッドなどの資器材の組立、設置を行い、実際の避難所レイアウトを再現する。

対 象：会場周辺の地域住民（自主防災組織、自治会、消防団等）



① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

■ 地域防災リーダー養成講座

自治会や自主防災組織の枠を超えた地域全体の防災力向上を目指して、地域防災の中心となる“防災リーダー”の育成を行う。

対象者：市内に在住、在勤、在学の防災に関心のある方 100名（予定）



① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

■ 市職員向け訓練・研修

- 新採用職員向け災害対応研修、各種システム操作研修
- 「防災スペシャリスト養成」有明の丘研修
- 災害対応eラーニング
- 避難所開設訓練の参加

(内閣府パンフレット)

■職位に基づく区分

| 職位区分 | 区分の範囲 | 災害時の役割の例 | 研修コース |
|------|--|---------------------------|-------------|
| 業務担当 | 災害対応における各業務の業務を担当する職員 | 災害対応組織・避難所開設・避難所運営・避難所運営等 | ②～⑥ 業務担当 |
| 一般職員 | 災害対応における各業務の業務を支援する職員(災害対応業務を支援する)を指す。例として「災害対応組織・避難所開設・避難所運営等」を担当する職員 | 災害対応組織・避難所開設・避難所運営等 | ②～⑥ 一般職員 |
| 上級職員 | 災害対応の業務運営や指揮監督にあたる職員(指揮監督者) | 災害対応組織・避難所開設・避難所運営等 | ①～⑥ |

「防災スペシャリスト養成」有明の丘研修、各コースの概要

| コース名 | コースの | 内容 | 主な参加対象者 |
|----------|------|--|---------|
| ① 防災基礎 | 必修 | 災害対応の基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。災害対応の基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ② 災害への備え | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ③ 避難所開設 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ④ 応急応援 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ⑤ 被災者支援 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ⑥ 避難所運営 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ⑦ 避難所運営 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ⑧ 避難所運営 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ⑨ 避難所運営 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |
| ⑩ 避難所運営 | 必修 | 災害発生時の対応(避難所開設・避難所運営)に関する基礎知識(防災意識の醸成、防災意識の向上)を目的とした研修。 | 新採用職員 |

内閣府(防災) [ホームページ](https://bousai-ariake.jp/) <https://bousai-ariake.jp/>

自然災害に備えて 別紙2

「防災スペシャリスト養成」有明の丘研修

令和7年度 第3期 (令和7年12月15日～令和8年3月15日)

内閣府 (防災)

研修実施の流れ

オンライン研修 (オンライン) 研修 (オンデマンド)

研修スケジュール (各コースの研修実施期間と表示)

研修は1日1回の内容を2週間実施します。申込時に希望する日をご選択ください。(どちらか1日のみ参加できます)

災害対応業務の手順を業務担当別に短時間で学べる 別紙3

災害対応eラーニング

●災害対応eラーニングは、災害時に活動する地方公共団体の職員(特に普段防災に関する業務に従事していない職員)が、災害対応に関する業務の内容・手順等について、常時、短時間で学習することにより、地方公共団体の防災力の底上げを図るものです。

■学習テーマと内容・構成

【構成1】業務担当(WP)ごとのeラーニング

⇒防災基本計画等を踏まえ、災害時に多くの応援職員等による対応が求められる以下の8分野を当面のテーマとする。

- ①避難所開設・運営 (R3.9月～)
- ②住家被害認定調査・罹災証明書交付 (R3.11月～)
- ③避難情報の判断・伝達 (R4.3月～)
- ④災害廃棄物処理 (R5.7月～)
- ⑤遺体の取り扱い (R6.8月～)
- ⑥要配慮者への支援 (R7.3月～)
- ⑦保健活動 (R7.3月)
- ⑧防疫 (※)

※順次公開予定

【構成2】被災自治体の首長インタビュー

⇒災害対応の実体験に基づく教訓等を通じて、災害対応時の「心構え」や「とるべき態度」を習得

■専用WEBページ <https://bousai-ariake.jp/e-learning/>

※スマートフォンからもご利用いただけます。

※視聴にあたっては、ID・パスワード等は必要ありません。

■専用WEBページ

被災自治体の首長インタビュー

「避難所開設・運営」業務の全体像

【構成1】

【構成2】

問合せ先

内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(訓練・人材育成担当) 付担当: 淵永・原沢・黒木・平瀬 電話: 03-5797-7603(直通)